

(セミナー名称) 平成 30 年度第 2 回山形県がん化学療法セミナー		
担当者氏名：富岡佳久		所属：大学院薬学研究科 がん化学療法薬学分野
内線： (795)6851	e-mail：	
1. 計画の名称		
平成 30 年度第 2 回山形県がん化学療法セミナー		
2. 関連分野		
がん化学療法		
3. 実施報告		
<p>2018 年 6 月 10 日大手門パルズにて、平成 30 年度第 2 回がん化学療法セミナーを開催した。特別講演 1 として、公立置賜総合病院看護部の竹田美和子先生と公立置賜総合病院薬剤部の齋藤浩司先生から自施設での取り組みについてご講演頂いた。また、特別講演 2 は、山形大学医学部腎泌尿器外科学講座の加藤智幸先生より「尿路上皮癌の治療戦略」と題し、ご講演頂いた。</p>		
4. 実施年月日・実施担当者・参加人数		
<p>平成 30 年 6 月 10 日(日) 東北大学 大学院薬学研究科 がん化学療法薬学分野 教授 富岡佳久 63 名が参加</p>		
5. 所要経費		
支出簿参照		
6. 成果		
<p>特別講演 1 では、公立置賜総合病院看護部 竹田美和子先生より「当院におけるオンコロジーチームの活動-看護師の立場から」と題し、自施設でのチームの立ち上げから活動内容についてご講演頂いた。続いて同病院薬剤部 齋藤浩司先生から「支持療法における当院での取り組み」と題し、制吐療法におけるオランザピンの有用性とシスプラチン投与時のショートハイドレーションについて臨床試験の結果および自施設での使用経験についてご講演頂き、明日からでも自施設で生かせる内容であった。</p> <p>特別講演 2 は、山形大学医学部腎泌尿器外科学講座 加藤智幸先生から「尿路上皮癌の治療戦略」と題し、尿路上皮癌の病態や疫学を始め外科的治療方法について動画をふまえて拝聴した。また、昨年適応拡大となった ICI のペムブロリズマブについて解説して頂いた。最後に薬剤師へ期待することについてお話を頂き、薬剤指導へのモチベーションが高まる研修会となった。</p>		

【当日の会場の様子など、写真を添付ください】

